

不適合グレードとは

安全性や信頼性、具体的には、法令や保安規定、原子炉安全、安定運転、設備信頼性、人身安全、防火、放射線安全、等の観点から事象の重要度に応じて、グレードを「GⅠ」、「GⅡ」、「GⅢ」と分類しています。

なお、GⅡグレード以上の不適合については、「原子炉安全の観点から見たグレード」についても記載しています。

不適合グレード	
GⅠ	発電所施設運営に重大な影響を与える事象
GⅡ	発電所施設運営に影響を与える事象
GⅢ	軽微な不適合事象

【参考】不適合管理の旧グレード区分
(2002年10月22日～2010年3月31日 審議分)

2010年3月までに審議した不適合については下記のとおり区分しています。

旧グレード	不適合の分類
As	法令、安全協定に基づく報告事象 プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象 など
A	品質保証の要求事項に対する重大な不適合事象 定検工程へ大きな影響を与える事象 など
B	国の検査等で指摘を受けた不適合事象 運転監視の強化が必要な事象 など
C	品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象 など
D	通常のメンテナンス範囲内の事象 など